『八劔さん』

第84号
令和7年1月1日
八劔神社宮司　冨田克俊

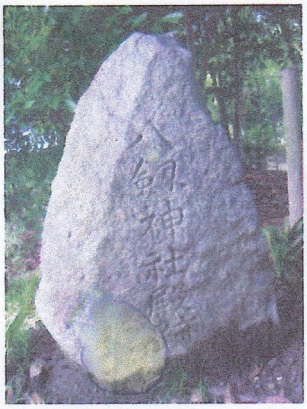
"巳年"令和七年(2025年)が始動

○再来年(令和九年[2027年])が遷座100周年

▼遷座の行列の様子と伝えられる写真(昭和２年)

明けましておめでとう御座います。今年は巳年、ヘビは脱皮をすることからまた"巳"を"実"にかけて「実(巳)を立てる」あるいは「実を結ぶ」として立身出世や商売繁盛に繋がり、金運をもたらす存在とされてきました。低迷する日本経済ですが、地域の繁栄と人々のますますの発展のきっかけとなることを心より祈りたいと思います。

▲遷座90年記念奉祝前祭(二〇一七年十月一日　大森中央公園)



◀八劔神社殿跡の石碑

遷座100周年記念行事の催行

八劔神社が昭和2年に中町田より現在の地に遷座されてから、再来年の令和９年(2027年)で100周年を迎えます。神社ではこれを記念し記念行事を計画しています。すでに2017年に齋館社務所建設など遷座90周年記念行事を催行して来ていますが、この経験を元に100周年を進めていく予定です。

すでにこれまで社殿及び境内の環境整備を進めてきていますが、新たに拝殿北側の土台や柱が湿気で腐食し、白蟻の被害を受けるなどひどい状態であることが判明しました。(写真参照)こうした箇所を中心に神殿を修復し遷座100周年の年を迎えたいと思います。地域の皆様方のご理解ご協力をよろしくお願いしたいと思います。

◀ 湿気による腐食や白蟻による被害状況
(拝殿北側、東西両端の土台及び柱)